



ATI FireGL 唯一・独自の機能

オートディテクト

AutoDetect

GPUベンダーは、最適なパフォーマンスをグラフィックスドライバーで設定する問題を訴えてきました。

初期の取り組みは、アプリケーション各々のグラフィックス機能を詳細なドキュメント情報として提供し、そのアプリケーションのためのグラフィックスドライバー設定をエンドユーザーに頼らざるを得ない事でした。

ユーザーは毎回新しいアプリケーションに切り換える度、設定作業を元に戻って行く必要がありました。適切なアプリケーションのパフォーマンスを得ることは出来ましたが、エンドユーザーのドライバー最適化作業の負担は大きなものでした。

この問題解決の試みとして、グラフィックスプロファイルと言うものがあります。

この技術は、グラフィックスドライバーメーカーが事前に、アプリケーションに最適化されたドライバー設定を定義したグラフィックスプロファイルをユーザーに提供するものです。この機能を利用することにより、特定のアプリケーションに対応したグラフィックスプロファイルを選択しグラフィックスドライバーの設定を行うことができようになり、煩雑な作業無しに最適なグラフィックスパフォーマンス設定を行うことが可能になります。IT部門の負担もまた、1つのアプリケーションを展開する場合にのみならず、企業全体に展開する場合にも軽減することができます。

しかし、一方で、複数のアプリケーションを同時に実行することも、エンドユーザーにとっては至って普通のことです。このグラフィックスプロファイルの方法では、複数のアプリケーションを実行したい場合に次のような状況が発生します。

1. アプリケーションを切替える毎に、絶えずプロファイル設定をそれに合わせて切替える。
2. すべてのアプリケーションで最適化を実行しないで実行する。
3. ある特定のアプリケーションのみ最適化しないことによって妥協する。

オートディテクトはこの問題点を解決！！

オートディテクトによって、複数のアプリケーションを同時に実行している場合でも、新たなアプリケーションを起動した場合でも、グラフィックスセッティングは自動的に行われ、常に最大のパフォーマンスを発揮できるように自動設定する機能を提供します。

ドライバーが現在アクティブなソフトウェアを**自動検出**、最適なドライバー設定を**自動読み込み**

複数のアプリケーションが同時に起動されていても、アクティブになったソフトウェアを**自動検出**し、最適な設定に**自動的に変更**

最新ドライバー (Ver.8.453.1) では**55種類**のアプリケーションソフトの自動判別及び自動設定が可能

リストにないアプリケーションも、ソフトベンダーと協力し、**順次追加中**

■ 対応アプリケーション

オートディテクトは現在 (8.453.1) で下記アプリケーションに対応しています。







Default	CATIA	Modo
Default – CAD	Discovery Studio	MSC Patran
Default – DCC	DYNAanimation	Multiple CAX Apps / UGS
Default – Visualization	Edge CAM	OneSpace Designer Modeling
OpenGL Games	EUKLID	Opticore Opus Realizer
3ds Max	Femap	Petrel
Adobe After Effects	FLUENT	Poser
Allplan	FreeForm Modeling Plus	PowerSHAPE
AliasStudio	Houdini	Pro/CONCEPT
Altair HyperWorks	ICAD/SX Mechanical PRO	Pro/ENGINEER Wildfire
ANSYS	I-DEAS	SOFTIMAGE XSI
ABAQUS	IronCAD	Solid Edge
AutoCAD	Keyhole PRO	SolidMX
Autodesk Inventor	ICEM Surf	SolidWorks
Autodesk VIZ	Landmark	TEBIS
Autodesk Revit	LightWave 3D	Unigraphics NX
ArcGIS	MADYMO	VEO factory by DaimlerChrysler
ArchiCAD	Maya	VisiCAD
Avid DS Nitris	MegaCAD	Vitrea 2
AxioVision – Carl Zeiss	MicroStation	

AMD は継続して商用ソフトウェアベンダと協力し、オートディテクトで対応可能なアプリケーションを随時増やしています。

対応アプリケーションについての詳細は、ドライバ毎のリリースノートを参照下さい。

リストに無いアプリケーションの場合、オールマイティに対応可能なデフォルト設定が自動的に適用されます。

■ FireGL シリーズ 製品ラインナップ

	FireGL V8650	FireGL V8600	FireGL V7700	FireGL V7600	FireGL V5600	FireGL V3600
						
システムインターフェース	PCI Express×16	PCI Express×16	PCI Express2.0×16	PCI Express×16	PCI Express×16	PCI Express×16
メモリ	2GB	1GB	512MB	512MB	512MB	256MB
リングバスメモリコントローラ インターフェース	512bit	512bit	256bit	256bit	128bit	128bit
メモリバンド幅	128GB/s	128GB/s	72GB/s	51GB/s	35GB/s	16GB/s
シェーダユニット	320基	320基	320基	320基	120基	120基
10ビットディスプレイパイプライン	●	●	●	●	●	●
ストリームコンピューティング	●	●	●	●	●	●
サポート色深度	8、10、16ビット	8、10、16ビット	10、16ビット	8、10、16ビット	8、10、16ビット	8、10、16ビット
Dual Link 出力	2系統	2系統	1系統	2系統	2系統	2系統
Display Port	—	—	●	—	—	—
2系統デジタル・アナログ出力	●	●	●	●	●	●
HDコンポーネント出力	●	●	●	●	—	—
ステレオ3D	●	●	●	●	—	—
型番	FGL865-2GER	FGL86-1GER	FGL77-512ER	FGL76-512ER	FGL56-512ER	FGL36-256ER
JAN	4571255798654	4571255798609	4571255797701	4571255797602	4571255795608	4571255793604

ACUBE

株式会社エーキューブ

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-11 よりたてビル2F

TEL:03-3221-3950 FAX:03-3221-5953

www.acube-corp.com